

「若どり」はどんな鶏？

A

生後3か月齢未満の鶏をいい、
国産鶏の大半を占める「ブロイラー（肉用鶏）」は、
短い期間（50日くらい）で出荷できることから
「若どり」と呼ばれています。

現在、国内で流通する鶏肉の大半は『ブロイラー』と呼ばれる肉用鶏です。ブロイラーは「白色コーニッシュ」の雄と「白色プリマスロック」の雌の交雑種が主流で、肉付きが良く、良質な肉を短期間で生産できることから『若どり』と呼ばれています。

そのほかにも国内では、品種や飼育方法などがブロイラーと異なる「地鶏」「銘柄鶏」が生産されています。「地鶏」は飼育期間が75日以上など、日本農林規格（JAS）の定義に沿った所定の方法で飼育された鶏のことを指し、歯ごたえがあるのが特徴です。「銘柄鶏」には厳密な規定はありませんが、種類や飼料、飼育方法・期間などを工夫して生産された鶏を指します。

白色コーニッシュ



アメリカでブロイラー生産用の雄として改良された鶏種。全身が白色で胸の肉付きが良い。

白色プリマスロック



卵肉兼用種のプリマスロック種を大型に改良し、ブロイラー用素びな生産の種鶏に飼養されている品種。

地鶏の定義

1 素びな

在来種由来の血液が50%以上で、出生の証明※ができること。

※在来種からの系譜、在来種由来血液百分率及びふ化日の証明をいう。

2 飼育期間

ふ化日から75日間以上飼育していること。

3 飼育方法

28日齢以降平飼いで飼育していること。

4 飼育密度

28日齢以降1㎡当たり10羽以下で飼育していること。



在来種一例

- 会津地鶏
 - 伊勢地鶏
 - 岩手地鶏
 - インギー鶏
 - 烏骨鶏（うこっけい）
 - 鶉矮鶏（うずらちゃぼ）
 - ウタイチャー
 - エーコク
 - 横斑プリマスロック
 - 沖縄髭地鶏
- 等